

最近の嬉しいこと

あさひ福祉作業所支援 岡本隆光

今回、下記の二つの素敵な仕事をするに当たり、連合山梨様から頂いた多額のご寄付を使わせていただきました。心よりお礼申し上げます。また、皆様には機会を見つけていただいて、是非“あさひ”へお越しくさるようお願い致します。

① 駐車場の舗装

皆さん、ぶーこっこ(売店)の前の駐車場を覚えていますか？昔からコンクリート舗装を重ねていった、苦勞が偲ばれる駐車場でした。でも、決して車を止めやすい所ではありませんでした(作った方、ごめんなさい)。前から、駐車場を作り直そうね、と話してはいたのですが、いざとなるとどうしたらいいんだろう？と頭を抱えていました。お金が一杯あればすぐにでもやれるのに……。でも、期は熟していました。とにかくやることに決めよう！切羽詰まれば何かが湧いてくる(ホントかな～?)

という事でまずは下調べ開始、図書館へ行ったりネットで検索、その間気の早い人がセメントを買ってたりしました。でもふっと思い出したんです、私の職場の同僚 I さんが以前土木関係の仕事をしていたことを。話したところ何と早速あさひまで来てくれて、測量までして「よし、これなら任せろ！」とばかり、青写真を描いてくれ、良くわからない説明(自分にはですよ)を丁寧にしてくれました。その時幸いにあさひには皆さんで買っていたいただいたユンボ君、理事の方からの贈り物のエンジン付き運搬車がでんと座っており、そして何より大勢のボランティアの皆さん、もちろん寮生諸君、力持の指導員が大活躍です。最終的な工事の日は10月22～23日、それまでにみんなでも均らし、石を入れて固めていた場所に、アスファルトを買ってきてダンプで投入、転圧機で固め無事舗装工事終了



です。秋のつるべ落としの夕方、車のライトを点けて完成です。

明るく日改めて眺めてみたら、みんなで良くできたな〜と大感激です。

これも1さんがいたお陰です。石井さんありがとう、でも1さんも言っていました。業者より少し落ちるかもしれないけど、その分みんなの手でやったことがすごいよ！

ホントにステキな体験でした。今度はあさひ中央通り(どこだ?)を舗装しようと張り切っています。みんなの情熱と努力は欠かせませんが、そこに一人の詳しい知識と経験を持った人が居ると、一味も二味も深くなるもんだな、と感じた仕事でした。色々な人が来ていただくことの大切さを胸に抱いて進んでいきたいと、心から思います。

② ヒヨコが来た！

あさひでは今まで60日令の中ビナを導入していました。初生から入れるには、親鶏に抱かれてる状態を作り出さねばなりません。そこでころころマットという電気カーペットの様な品を2枚購入(高価な品です)し、ヒナ小屋を作りました。

10月28日の朝、待望のヒヨコが来ました。名前も“あずさ”、国内で作られた数少ない種類のヒヨコです。♀が53羽に♂が3羽、なんとというハーレム状態でしょう。

とにかく可愛い、無条件に可愛いです。こんな小さな体(30g位かな)、手のひらにすっぽり乗ってしまう“手のりヒヨコ” そんなヒヨコが半年もすると、あの何とも言えない形の“たまご”を産むんですよ。生き物の不思議さ、たくましさをしみじみ感じます。でも今はかわいさ一杯で育てましょう。

そのかわいさがどんな風が変わっていくのか、そしてヒヨコが我々をどんな風に変えてくれるのか？

われわれが鶏へどんな世話が出来るのか、鶏から何をいただけるのか、これから二年間よろしくお願いしますね、ニワトリさん！



ころころマットの上のヒヨコ



あなたも、ぜひ可愛いヒヨコを見に来て下さい。そして手のひらで包んでみてください。小さな命が鼓動しているのがはっきりわかります。遠慮なくヒヨコの部屋を訪ねて下さいね。

これからは偶数月にヒヨコが来る予定です。(お問い合わせ戴くと外れが有りませんよ)

あさひ福祉作業所秋の報告

指導員 牧本拓也

夏から秋へと、作物の成長に心おどらせる農作業の日々でした、一週間の作業工程をたてても、天候により作業の遅れがでて、あっちでもこっちでも雑草がのび、暗澹たる思いをしました。田んぼは、小橋さんの指導でしっかりした苗を植えることができ、その後の成長は、目を見張るほどでした。市村さんとのヒエ取り、雑草とりが順調にでき、米は豊作でした。大豆畑は雑草に覆われ、ワークキャンプの皆さんの応援をうけ、なんとか除草ができ、昨年並みの収量になりそうです。小豆畑も、雑草に覆われてしまい手が回りませんでした。ほんのわずかな収量しかないでしょう、、、ソーラーの下草刈りは、4カ所を順次すすめるのですが、雑草の成長の著しいこと、雑草と競争でした。養鶏は、鶏舎にきつねの侵入があり、産卵が落ちました。あさひの周辺は観光地である故、この時期の鶏卵の需要は大量で、日頃のお客さまには2割減、3割減になってしまい、ご迷惑をおかけしました。全体的に、作業の手順が悪く、また産卵がこの時期がピークを迎えるよう課題になりました。あさひの農作業は、ワークキャンプのみなさんの応援でのりきれております。

雲柱社の職員のみなさま、公民館・児童館のみなさま、教会のみなさま、慶応大学サークルのみなさま、また折々おいでくださってるみなさま、ありがとうございます。

稲穂が一斉に干してある様子はとってもきれいでした。



2016年 中高生ワークキャンプふりかえり

港南子ども中高生プラザ 吉田 裕亮

今年は1日目、2日目の午前中と生憎の天気だった。参加者の2人も私も初めてとなる稲刈り、(刈り終えた稲穂を束ねて干すことまで)体験!稲束のずっしりとした重さ、足元のぬかるみ、決して楽なワークではなかったように思う。そんな中、一緒にワークに入っていた雲柱社の方々と声をかけあって協力して進められたのがよかった。

一つの田んぼの稲をバインダーで刈って(稲束を自動で麻ひもで束ねているのにびっく

り！)、鉄柱で土台を（うしをたてる、と言う）作り稲束を干す作業。2日目午後には2時間で一つの田んぼを丸々仕上げたときは達成感で一杯になった。（服部先生との共同作業！）

2年ぶりのワークだったが、作業所の方々が私のことを覚えていてくれたことはうれしい驚きだった。毎日のワークの積み重ねから身につけたであろう無駄のない動き、知恵や工夫はいつみても「すごい！」の一声に尽きるし、何ととっても美しい。毎日の疲れに落ちこまされずに、素敵な笑顔返してくれる市村さん、保田さんのことは忘れない。

今年度は、天久太陽、向日葵2人の参加者と楽しいワークを過ごすことができた。2人の奔放な姿に気持ちが明るくなった。

天久太陽

10/8～10/10までのワークキャンプで思い出に残ったのは、稲干しです。理由は、なんと言っても、鉄パイプに稲を干した時の達成感です。どんなことも、終わると達成感が感じられることが分かりました。

天久向日葵

- ・昨年とは違った初めての事で楽しかった。
- ・にわとりの世話もたくさん出来たらいいと思った。
- ・料理の時間がみんなで共同作業をして楽しかった。
- ・また来年も参加したいと思う。

貝ノ瀬 史帆

・初日は渋滞で遅れての到着。食事の買出しもメニューが決まっていなかった為、ワクワクしていたが、買いながら話していくうちに固まってきて少しホッとしました。調理を皆で行うのは楽しくて、その場の思いつきでメニューが決まったり、分担してサイドメニューも作ったりとよい連携ができたのではと思います。

・2日目の朝に、実際に自分達でとったたまごも食事の中でいただけて、こうして食事に並ぶものはできるんだと実感しました。エサの中身も魚（かつお）の肴、とうもろこし、大豆



と、最終的に人の口に入っても安全なもの、健康的なもの使っていて、配合なども考えられているんだろうなあと思いました。たまごを手を取ったときのあたたかさ、忘れられなさそうです！

・稲干しや稲干しや刈りの時に特に強く感心しましたが、このホームに暮らす人たちと上手に生活してすごしているのだな、と感心しました。できる仕事を負担ないように割り振って、日々の作業をこなしていくことは、一人で全てやってしまうよりも手間も時間もかかることだと思うので。共同生活の大変さ、達成感を多くの人と分かちあえるすばらしさを感じられて、本当によかったと思います。

慶応義塾大学ライチウス会



雲柱社ワークキャンプ



ぶーこっこ広場の様子です

広場にする土地の問題で活動が緩やかになっておりましたが、ここにきて動き始めました！！ 来春に出来上がる予定のティピーテントの竹のポール入手先も見つかりました。これから厳しい冬を迎えてまいります、2017年春はいよいよ芽吹きのを迎えられると思います。これもひとえに、支えてくださる皆様方が暖かく見守り続けてくださるのおかげです。ありがとうございます。

具体的にはまだ公表できる段階ではありませんが、懸念されていた広場へのアクセスも解決策が見出せそうです。

これからも Facebook 等のぶーこっこ広場のページで順次お知らせしてまいりますのでお立ち寄りください。(<https://www.facebook.com/VousCoco/>)



♪あさひの“かりん”今年も豊作です♪

かりんの香りとてもいいですよ～♪
かりんのジュースやホットドリンクを飲みながら
風邪に負けないで、毎日それぞれの持ち場で楽しく
働いています。ぜひ、お近くにお寄りのときは、
かりんを収穫してお持ち帰りください。



運搬車が入った！

椎茸の原木運びには、1輪車を使用しています。浸水した原木は、大変な重量になり、水そうから、小屋までのガタガタ道の運搬は大変な重労働です。それを見かねた支援者お二人からダンプ型の運搬車が寄贈されました。椎茸の原木運びと大活躍！ありがとうございます。



主の平和

端山信枝

私が現在の地に引っ越して来て十数年。仕事は続けていたものの、ご近所さんとの世間的なご挨拶はしてもそれ以上発展することはありませんでした。自分自身籠ってはいけな
いと思っていた、そんな折姉が晴佐久神父様の著書を数冊送ってくれました。それを読み進
めていくうちに、何かわからないのですが、教会に行ったら今の状態から救われるのでは
ないかと思い近くのカトリック教会を教えてもらい、行きました。何もわからないまま日曜
日通い数ヶ月経ち、シスターに声をかけられていただき、信徒の方を紹介してくださり交
わりが始まりました。受洗して4年になりますが聖書の意味も少しずつ理解できるようになりましたが、なかなか
難しいです。一生勉強と思います。最近、一番心に響いた言葉に、「神一人が完全」「私たち人間は不完全な
もの」という言葉です。そうであれば「お互い許し合って当然」と思い至り、そして「謙虚で従順であれ」ともつ
ながっているのかなと。それが平和につながればと。拙い文章ですが「救われた喜び」を皆様と分かちあえたら
と思います、神に感謝



あさひ交流会へのお誘い

(♪お餅つき大会♪)

◎日時 **平成28年12月10日(土)**

AM10:00~PM2:00

◎場所 あさひ福祉作業所 (ぶーこっこ)・あさひテレサホーム



北杜市高根町村山北割 86-6

TEL0551-47-3950 FAX0551-47-4414



○参加費 **500円**

会場内での餅、おにぎり、豚汁等の飲食全て含まれます。

☆あさひのたまごやしいたけ・パン、ケーキ等も販売しております。

☆フリーマーケットも同時開催します。

☆尚、会場では餅つきにともない、のし餅の予約販売も行います。

(お問い合わせください) また会場にて豆餅、くるみ餅、ゆず餅等の販売もしておりますのでご利用ください。

忘れてならないのが・・・ビンゴゲーム！！・・・たくさん

の景品をご用意してお待ちしております～！

皆様～会場でお会いしましょう！



新任スタッフ紹介

吉田 昌子

2016年10月より あさひ福祉作業所 ぶーこっこ新任

2016年11月より あさひテレサホームスタッフ新任

特定非営利活動法人あさひ

あさひテレサホーム

〒408-0002 山梨県北杜市高根町村山北割 86-6

<http://www.asahi-teresa.com>

TEL 0551-47-3950 FAX 0551-47-4414

asahi-fukushi@cd.wakwak.com

賛助会費・寄付金等 ★郵便局振込★ 00220-1- 98254

編集者：中山 正博